

2026
ズバリ! 的中



日本史

大阪大学

不平等条約の締結と条約改正交渉に関して
論述する問題がズバリ的中

入試問題

前期日程 文学部
大問(IV)

I 歴史総合・日本史探究問題

(Ⅳ) オスマン帝国はヨーロッパ諸国に対してカピチュレーションと呼ばれる恩恵的特権を与えて貿易を行った。しかし、18世紀以降、ヨーロッパとの貿易関係が逆転し、カピチュレーションはヨーロッパ諸国による中東侵略の有効な手段に変わった。類似の関係が、江戸幕府と欧米諸国とのあいだにおいてどのように現れ、またその後撤廃に至ったのか、具体的に述べなさい(200字程度)。

河合塾

大学受験科 完成シリーズ 日本史 演習編
第10講 基本問題 6、8

第10章 立憲体制の成立と日清・日露戦争

〈基本問題〉

B. 条約改正

- 1858年に調印された日米修好通商条約の主な内容と、この条約の改正が課題となった理由を説明しなさい。(120字以内)
- 1894年に日本が条約改正を達成できたのはなぜか。イギリス側の事情も考慮して説明せよ。(120字以内)